



今年度2回目の「保育参観」を実施！

～製作などいろいろな活動を通し、成長した姿をご覧ください～



2月1日(土)に、今年度2回目の保育参観を行いました。天気に恵まれ、絶好の参観日和となりました。

園庭に集合整列すると初めに園長あいさつ、そしてジャンボリーミッキーの体操を行いました。大好きなお父さんやお母さんの前で行う体操。いつもより張り切っていました。体操の後は、各組に分かれての保育活動です。らいおん組、きりん組、うさぎ組、ぱんだ組は、園庭で縄跳びを披露しました。縄跳び大会(2月26日開催予定)に向け毎日練習に励んでいます。その頑張り具合を見ていただきました。



年少組は作品袋を仕上げます。まず、園バスの形をした台紙に自分のプロフィール(名前や誕生日、身長、好きな遊びなど)はさみで切り取って貼り付けます。その台紙をバック(作品袋)に貼り付けて、バスのまわりにシールを貼り付けます。「どれを張り付けようかな?」といった声がよく聞こえてきました。世界でひとつだけのすてきなバックになったと思います。子ども達も製作を楽しんだりハサミも上手に使えるようになったり、成長を感じたことと思います。



年中組はぐにゃぐにゃ凧をつくりました。凧に今年の干支、ねずみをクレヨンで描きます。親子で相談しながら楽しく上手に描いているようでした。個性豊かなねずみさんの凧は、お父さんやお母さんに糸をつけてもらい完成しました。製作が完了したらいよいよ凧上げです。多くの凧が見事に青空に上がりました。園庭を笑顔で走り回る子どもたちは本当に楽しそうでした。



年長組は1年間の中で一番楽しかった思い出を絵といっしょに発表しました。「運動会」「りんご狩り」「お泊まり保育」が特に人気でした。さすが年長さん、みんなしっかりと発表することができました。その後はてがたづくりです。紙粘土に保護者の方の手形をとり、その周りをビーズで飾りつけます。いかに見映えよくするか、親子で話し合いながら作業を進めていたのが印象的でした。後日、保護者の手形の上に絵の具で色を付けた子どもたちの手形を押す予定です。



ばんび組は色画用紙と色紙をペットボトルに貼り付けて鬼を製作しました。色紙で作ってある「目・鼻・口」などのパーツを親子で相談しながら色画用紙に貼り付けていきます。パンツの部分は子どもたちがクレヨンで模様を描きます。色とりどりの鬼のパンツが出来上がりました。その後、製作したペットボトルの鬼をピンに見立てて親子でボーリングをしました。ピンめがけ、ボールを上手に投げることができました。